

## 萩市交通ネットワーク計画で定める目標と現状

資料1

基本方針① 市民の日常生活を支える生活交通網の構築

基本方針② 多様な公共交通の組み合わせによる、より効果的な公共交通網の構築

基本方針③ 行政・市民・交通事業者等の連携・協働による持続可能な公共交通の維持・確保

基本方針④ 豊かな暮らしと観光交流のまちづくりに寄与する公共交通網の構築

方針項目	成果指標	設定の考え方	平成30年度 現状値	令和元年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 目標値	推進事業
基①	高齢者の公共交通に対する満足度（65歳以上の高齢者の満足・まあ満足と答えた人の割合）	利用しやすい公共交通を構築することで、交通弱者といわれる高齢者の満足度の向上	17%	—	—	—	—	—	25%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・萩循環まあるバスの運行形態の再編 まあるバス見直し本格運行（R4.10.1～） まあるバス車両更新（R5～）</li> <li>・地域巡回ぐるっとバスの運行形態の再編 川上…定時定路線・デマンドの複合運行（R5～） むつみ…車両更新（R4）</li> <li>・高齢者が利用しやすい環境整備 高齢者移動支援助成事業（R2～）</li> <li>・待合環境及び乗継環境の向上 JR三見駅駅舎活用事業 （R3 待合所整備・R4 お試し暮らし住宅整備） JR長門大井駅公衆トイレ整備（R4）</li> <li>・待合環境及び乗継環境の向上 老朽化待合ベンチの更新</li> <li>・バリアフリーに対応した新船建造 離島航路事業（相島新船就航）</li> </ul>
	高齢者の買い物、通院での公共交通利用割合	運行体系の見直しや新たな交通の導入、高齢者への利用者負担軽減策等による公共交通利用割合の増加	買い物 6% 通院 10%	—	—	—	—	—	買い物 10% 通院 15%	
	路線バス年間利用者数	運行ルート、ダイヤ等の見直しや高齢者への利用者負担軽減策等による路線バス利用数の増加	223,876人	206,780人	205,645人	224,943人	195,569人	<b>222,007人</b>	230,000人	
	ぐるっとバス年間利用者数	デマンド化等運行体系の見直しや新たな地区への導入による利用者数の増加	13,383人	22,603人	22,990人	23,610人	24,705人	<b>25,216人</b>	24,000人	
	まあるバス年間利用者数	まあるバスの利便性の向上による利用者数の増加	213,943人	208,183人	155,791人	159,563人	154,113人	<b>135,259人</b>	238,000人	
	1便あたりの平均乗車人数（参考値）		12.7人	12.4人	9.3人	9.5人	11.4人	<b>12.3人</b>		
基②	公共交通の人口カバー率（ぐるっとバス含む）	路線バスからの代替、地域コミュニティ交通などの組み合わせにより、効果的な交通網を再構築しながら、高い公共交通カバー率を維持	92%	92%	92%	92%	92%	<b>92%</b>	92%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線廃止に伴う生活バス等の運行 生活バス…田万川、むつみ、須佐地域 乗合タクシー…木間・山田地区</li> </ul>
基③	住民主体の地域コミュニティ交通の導入支援団体数と運行実施主体数	住民主体の取り組み支援と地域コミュニティ交通の確立	導入支援 — 運行実施 1組織	導入支援 — 運行実施 1組織	導入支援 — 運行実施 1組織	導入支援 — 運行実施 1組織	導入支援 3団体 運行実施 1組織	導入支援 <b>5団体</b> 運行実施 <b>1組織</b>	導入支援 10団体 運行実施 2組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ交通の確保と取組に対する支援 交通空白地域支援事業（三見巡回バス） 自家用有償旅客運送への取り組み支援 コミュニティ交通モデル形成事業 2団体実施予定（R5） 大井地区実証運行開始（R4～） 須佐地区実証運行開始（R5～）</li> </ul>
	協議会・ワークショップの開催	公共交通の利用推進や自家用車からの利用転換を促進（モビリティ・マネジメント）、意見交換の開催	—	各地域・地区で開催	各地域・地区で開催	各地域・地区で開催	各地域・地区で開催	<b>各地域・地区で開催</b>	各地域・地区で開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手の確保対策 地域内事業者を公共交通の担い手として確保（生活バス、ぐるっとバス）</li> </ul>
基④	まあるバスの市外来訪者年間利用数	観光施策との連携や、経路検索サイトの活用等、積極的な情報提供による利用者の増加	34,231人	33,309人	17,500人	19,150人	18,500人	<b>21,641人</b>	38,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通系ICカードの利用促進、導入 中国ジェイアールバス…R2導入 石見交通㈱…R4導入 防長交通(株)…R4～R5導入（萩循環まあるバス及びスーパーはぎ号はR4導入）</li> </ul>
	交通系ICカードの導入・利用促進	交通事業者へシステム導入促進とICカードの利用促進	—	—	システム導入（1事業者）	システム可動（1事業者）	システム導入（2事業者） システム可動（3事業者）	<b>システム導入（1事業者） システム可動（3事業者）</b>	システム導入路線利用者数の50%	